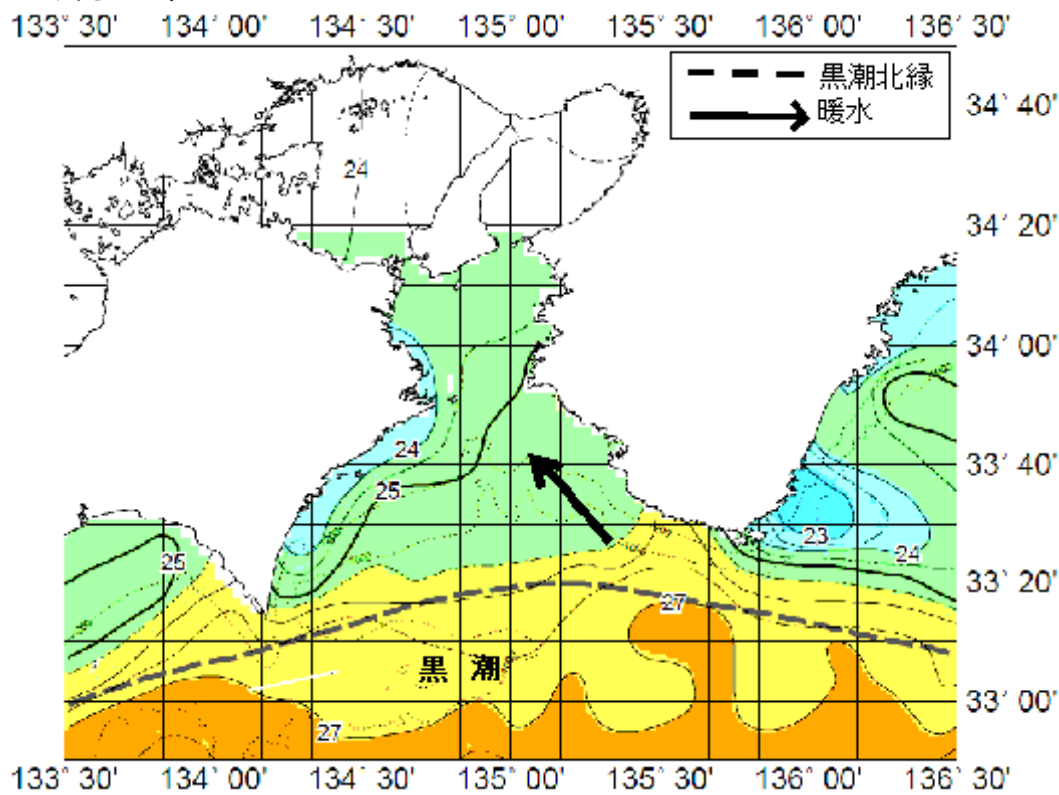


1. 海況の経過

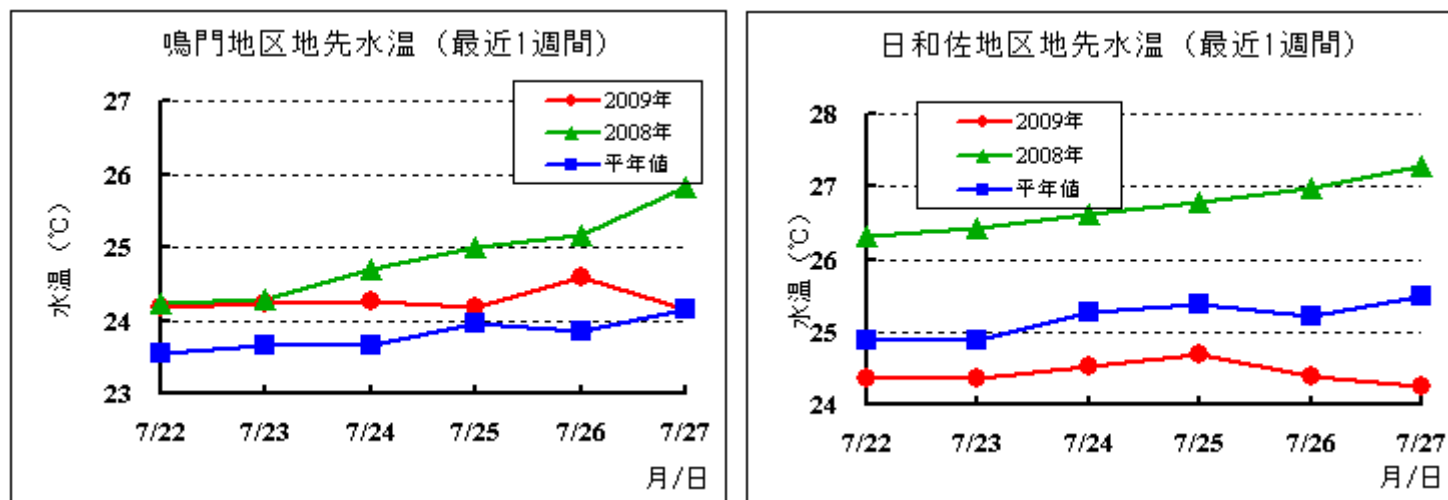


海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.7.24)を示した。黒潮は、室戸岬及び潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で離岸し、足摺岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は26～27℃台である。表面水温は播磨灘が24℃台、紀伊水道が23～24℃台、紀伊水道外域は23～25℃台である。紀伊水道外域では、25℃台の暖水が和歌山県側へ緩やかに波及し、内海水が下灘まで南下している。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の24.1～24.6℃、日和佐地区は「やや低め」の24.2～24.7℃、牟岐地区は「低め」～「平年並み」の22.9～24.1℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大・中主体にアカムツが0.4トン(1日1隻当たり15kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、ウルメイワシが3.1トン(同85kg)、小小主体にカマス類が0.3トン(同8kg)、中・小主体にマアジが1.0トン(同25kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、マルソウダが0.9トン(同6kg)、ヨコワが1.5トン(同6kg)、紀伊水道で、小主体にサワラが0.6トン(同24kg)、特大主体にタチウオが0.2トン(同10kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが77.6トン(同588kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 7月20日～7月27日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	27	396	15	大・中主体
小型定置網		ウルメイワシ	37	3,143	85	
		カマス類	34	277	8	小小主体
		マアジ	41	1,021	25	中・小主体
		釣り	マルソウダ	145	914	6
		ヨコワ	270	1,522	6	
	紀伊水道	サワラ	25	600	24	小主体
		タチウオ	21	202	10	特大主体
パッチ網		シラス	132	77,550	588	

週間予報:

黒潮は、室戸岬及び潮岬で「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「平年並み」の24℃台後半～25℃台、日和佐地先で「やや低め」～「平年並み」の24℃台後半～25℃台前半で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県では、ひき縄でタチウオ 1.6トン(1日1隻あたり18kg)、定置網でマアジ 0.7トン(同 116kg)、釣りで、スルメイカ 3.8トン(同 32kg)、タチウオ 0.3トン(同 2kg)、イサキ 2.8トン(同 23kg)、パッチ網でシラス 8.0トン(同 167kg)が水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上